

400万円ありゃ、最新・



車両代+3.2Lターボキット

約**400.0万円**

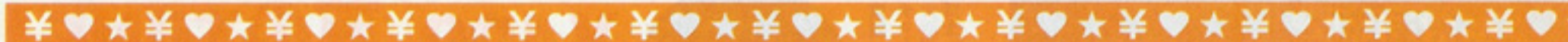


RB32DET by セントラル20

3.2L RBターボ。 デ・チューン版がまず始動！ スカイラインGTS-X

300ps / 6500rpm / 36.0kgm / 4000rpm

ノーマルの減速比では強大なトルクがもてあまし気味。余裕があれば3.9に組み換えたい



COCKPIT

ブースト計、AIC(追加インジェクターコントローラー)、ターボタイマーが目立たないようにある他は、まったくノーマルそのままの豪華さだ

ENGINE

ステンのタコ足とI.C.からのパイピングがおどろおどろしい様相をている。通常はブースト圧1.0kg/cm²で480psを発生するが、1.4kg/cm²に上げれば500~600psも軽々



TIRE & WHEEL

480psパワーを支えるのはBBS + P700の225/50 VR16と今望める最高の組み合わせ



TUNING MEMO

- ▶メカニカル関係 鋳造ピストン ヘッドガスケット他 約23万円
- ▶ターボ関係 S.P.L. ツインターボKIT (タコ足、I.C.、Fコン他寄) 145万円
- ▶吸気・燃料関係 サブインジェクター720cc x2 AIC GCCII 13.4万円
- ▶排気関係 ビクトリーマフラー 8.4万円
- ▶足まわり STS+トリアルチューンドサス BBS+P700 ブレーキ 70.3万円
- ▶電気関係 EVC SLD FCD 11.8万円
- ▶その他 トルク強化 29.8万円
- ▶工費・加工代 112.5万円
- 総費用 約414.2万円

ベースは3.0GTリミテッドのエアサス仕様。さしずめ、金に糸目をつけぬチューンドといつて良々、こういうゼイタクは一回やるとやめられなくなる気がした。(N.S)

もちろん、本格的にパワーが立ち上がってくる4000rpm以上で全開にしてやれば、1.5tもの重量も何のその、グツと尻を沈めてウイリーせんばかりにブツ飛んで行くのは言うまでもない。

フルに踏んだ時の実力は推して知るべしなんだけど、普通に走っている時はノーマルと同じ快適さが味わえるのがうれしい。

一回覚えたら忘れられない味！
300km/hは確実だ！